

地域福祉計画策定に伴う地区懇談会実施報告書

(2月速報版)

令和5年3月
西東京市

目 次

I 調査概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 参加者	1
3. 参加状況	1
4. 実施方法	2
■第1回 結果概要.....	6

I 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、令和5年度に「第5期地域福祉計画」及び西東京市社会福祉協議会が策定する「第五次地域福祉活動計画」を策定するにあたり、地域で生活・活動する市民目線での、地域の現状や課題、解決アイデア等を話し合っただくことを目的として実施しました。

2. 参加者

公募市民、ほっとネット推進員、民生委員・児童委員、地域包括支援センター、ささえあい訪問協力員、ふれあいのまちづくり、自治会・町内会、地域で活動する団体に所属する方など

3. 参加状況

地区	対象地域	回	日付	時間	会場	参加者数
西部	西原町・緑町・谷戸町・芝久保町・ひばりが丘	第1回	1/22(日)	14:00~	緑町コミュニティセンター (緑町 1-5-1)	23人
		第2回	2/5(日)	16:00		23人
北東部	富士町・中町・東町・ひばりが丘北・栄町・北町・下保谷	第1回	1/22(日)	10:00~	市役所保谷庁舎 (中町 1-5-1)	23人
		第2回	2/5(日)	12:00		23人
中部	田無町・北原町・保谷町・泉町・住吉町	第1回	1/21(土)	10:00~	田無総合福祉センター (田無町 5-5-12)	25人
		第2回	2/4(土)	12:00		24人
南部	南町・向台町・新町・柳沢・東伏見	第1回	1/21(土)	14:00~	イングビル (南町 5-6-18)	25人
		第2回	2/4(土)	16:00		21人
全地区合同発表会		第3回	2/19(日)	10:00~ 12:00	市役所田無庁舎 (南町五丁目6番 13号)	—

4. 実施方法

第1回から第2回は4地区ごとに実施し、発表会は4地区合同で行いました。

	実施内容
第1回	地域での困りごと・よくしたいことの洗い出し 現在感じる課題やこれまでの活動を評価する ・自己紹介 ・全体で、簡易ワールドカフェで意見出し ・グループごとに、課題をフセンに書いて整理
第2回	解決アイデアの検討 好事例の共有や課題解決のアイデアを話し合う ・簡単な事例の共有 ・グループごとに、解決アイデアを出し、フセンを第1回の課題分類ごとに振り分ける ・グループごとに、話し合った内容を発表し、全体発表会での発表内容を決める ・発表者を決める
発表会	発表 他地域の状況を知り、今後の活動のヒントを得る ・1回目・2回目の内容を簡潔にまとめ発表 ・参加者からの質疑応答 ・総括 ・簡単なアンケートのご回答

第1回から発表会までの実施方法の詳細については下記のとおりです。

【第1回】

(1) 意見のメモ

はじめに、困りごと・よくしたいことメモシートに、記入をしていただきました。



(2) 地域での困りごと・よくしたいことの洗い出し

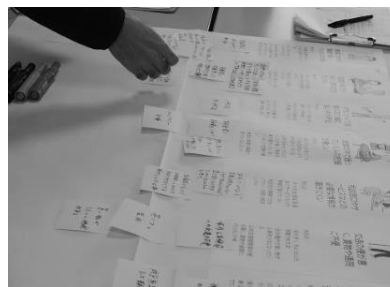
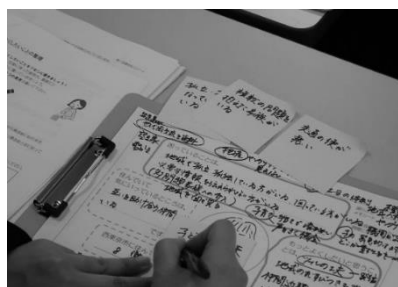


「困りごと・よくしたいことメモシート」を参考に、3～4人の小グループで、
『普段生活をしている中、地域活動をしている中で、
困っていること・もっとよくしたいと思うこと』
について、席替えをしながらたくさん話し合いました。

(3) 困りごと・よくしたいことの整理

(2)の話し合いを踏まえ、印象に残ったり重要だと思った「困りごと・よくしたいこと」をフセンに書き出しました。

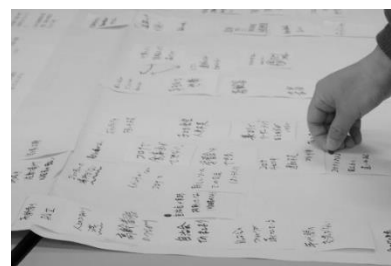
その後模造紙に貼ってある5年前の懇談会で挙げられた課題に沿って、フセンを分類していきました。



(4) 5年前からの変化を考える

整理したフセンを見ながら、5年前からの変化を話し合いました。

解決が進んでいないものは赤のシール、新たに出てきたものは青のシールを貼り、変化を可視化していきました。



【第2回】

(1) 解決のヒント探し

はじめに、第1回で出た困りごと・よくしたいことの解決につながるような取り組みを、ヒントシートに記入しました。



その後全員で立って、他のグループのヒントシートも見に行きました。(ギャラリーウォーク)



(2) 解決のアイデア出し

他の方のヒントシートも参考にしながら、地域の中で取り組んでいけそうな解決のアイデアをフセンに記入しました。



第1回の模造紙を見ながら、対応する解決アイデアのフセンを分類しながら貼りました。

その後、特に地域で取り入れていきたい解決アイデアについて、緑のシールを貼りました。



(3) 発表会準備

第1回・第2回の模造紙の内容について、発表準備シートに簡潔にまとめました。

各グループから、メモをしたシートを基に、模造紙の内容について発表し、全体発表会に向けた準備を行いました。



【発表会】

※作成中

■第1回 結果概要

◆中部地区 ……■は、5年前の課題のタイトル ○は、フセンの内容 →は、そこから話し合ったこと・まとめの内容 文章の最後にある丸の中の数字はシールの数を表しています。

	A:つつじ	B:ひまわり	C:コスモス	D:はなみずき
あまり解決が進んでいないと感じる“困っている・よくしたいと思っている”こと [赤のシール]	<ul style="list-style-type: none"> ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い⑥ ■地域の中で困っている人の把握が難しい⑤ ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安④ ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足③ ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便① ○商店街がなくなり、買い物に困る高齢者がいる① 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い④ ○ご近所の顔も知らない、関わり合いがない① ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安③ ■地域の中で困っている人の把握が難しい② ■交流の場が少ない、周知されていない① ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足① ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい① 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の中で困っている人の把握が難しい ○居場所が2階だと高齢者はのぼるのが大変① ○困っている人がどこにいるかわからない① ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい ○行政の他部署との連携① ○市役所が縦割りであること① ○相談窓口がない(広報されていない)① ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足 ○引きこもりの方へ声を掛け合う① ○キーパーソンが必要① ■交流の場が少ない、周知されていない① ○元気で認知症の方の見守りをどうシステム化するか① ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い ○転入した人に自治会の加入の話を進めたが、加入が難しい① 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い⑧ ○自治会がないので、つながりが弱い ○町内会の形骸化。むかしのイメージ先行・役割負担減 ○自治会がなく近所の人との交流がない。自治会が欲しい ○自治会の運営について参加しない世帯が増えている など ■地域の中で困っている人の把握が難しい ○見守り、訪問が大切① ○独居高齢者の孤独死等の対応① ○地域社会で友人を作る機会、場所、イベントがない① ○認知症の方の地域の見守りをどうする① ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便 ○買い物に不自由している① ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足 ○地域の活動者不足① ■交流の場が少ない、周知されていない ○集まるための場所がない。あってもバリアフリーじゃない①
5年前になかった、新たな“困っている・よくしたいと思っている”こと [青のシール]	<ul style="list-style-type: none"> ■そのほか ○西東京市の名物がない④ ○若い人が住みやすい街になったらと思う② ○お祭りなどが開催されない① ○パソコン等わからないとき若い人に聞く機会が増えた① ○料理名が横文字になりわからない① ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安 ○道路掃除を通して近隣住民との付き合い促進③ ○SDGsの取り組みをもっと強化したい② ■地域の中で困っている人の把握が難しい ○一人高齢者住まいの方の悩み解決。聞くことと解決策提供① ○困ったことがあったら手を挙げてよいという風土づくりが必要① ○地域内で家の修理等できる技術者リスト作成し回覧する(相談者)① 	<ul style="list-style-type: none"> ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安④ ○防災の情報が地域でつかむのが難しい① ■地域の中で困っている人の把握が難しい③ ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい③ ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い② ■交流の場が少ない、周知されていない① ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足① ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便① ■そのほか ○地域に博物館を創りましょう① 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い ○旧住民、新住民のつながりが弱い① ■地域の中で困っている人の把握が難しい ○独居の方の孤独死の危険性① ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい ○掲示板が沢山あるといい(情報が届く)① ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安 ○活動の場でおかしな盗まれてしまった① ■そのほか ○若い世代の方に参加してもらいたい→子供に関連するイベントをやると集まってくれて交流がとれた① 	<ul style="list-style-type: none"> ■交流の場が少ない、周知されていない ○一軒家とマンションの住人の交流ができない① ○地域拠点の問題点(使いづらい、知名度の低さ)① ○人との関りを拒否する方が多い(特に独居の男性)① ○集まるための場所がない。あってもバリアフリーじゃない① ○駅前にベンチがほしい① ■地域の中で困っている人の把握が難しい ○見守り、訪問が大切① ○独居高齢者の孤独死等の対応① ○地域社会で友人を作る機会、場所、イベントがない① ○若い人が住みやすい街づくりが必要ではないか① ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便 ○買い物に不自由している① ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安 ○自動車に限らず自転車の乗り方。歩行者の安全①

[あまり解決が進んでいないと感じる“困っている・よくしたいと思っている”こと]…「■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い」、「■地域の中で困っている人の把握が難しい」にシールが集まっています。

[5年前になかった、新たな“困っている・よくしたいと思っている”こと]…「■防災・防犯面などいざという時の対応が不安」、「■地域の中で困っている人の把握が難しい」、「■交流の場が少ない、周知されていない」にシールが集まっています。

◆南部地区 ……■は、5年前の課題のタイトル ○は、フセンの内容 →は、そこから話し合ったこと・まとめの内容 文章の最後にある丸の中の数字はシールの数を表しています。

	A:つつじ	B:ひまわり	C:コスモス	D:はなみずき
あまり解決が進んでいないと感じる“困っている・よくしたいと思っている”こと [赤のシール]	<ul style="list-style-type: none"> ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い④ ■地域の中で困っている人の把握が難しい④ ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便④ ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足 ○地域活動の担い手が高齢化。後を継ぐ人がいない① ○働いている人が多く、ボランティアの担い手が少ない① ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安① ■交流の場が少ない、周知されていない① 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の中で困っている人の把握が難しい④ ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便③ ■交流の場が少ない、周知されていない② ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足② ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安② ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい② ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い① 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の中で困っている人の把握が難しい ○お一人住まいの方の安否確認③ ○集合住宅の特殊性+コロナ禍で生活が見えない① ○コロナ禍で気軽に訪問できない① ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい ○隣近所の動向がわからない① ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足 ○民生委員が少ない① ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い ○自治会がない、弱体(リモート自治会を)① ○向こう三軒両隣の組織化① ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安 ○防災・災害対応地域に届かない① ○避難所が地域・学区をフォローしていない① ○困ったときの相談先がわからない① ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便 ○交通空白地帯をなくすこと(はなバスルートの見直し)① ○移動支援その後?(デイサービスの車両、日中借用)① 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い ○自治会の衰退、解散① ■交流の場が少ない、周知されていない ○集会所がない① ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便 ○はなバスが自宅の近くを通っていない① ○向台3丁目あたり? 買い物難民がいる① ■そのほか ○ポイ捨てを減らす①
5年前になかった、新たな“困っている・よくしたいと思っている”こと [青のシール]	<ul style="list-style-type: none"> ■交流の場が少ない、周知されていない ○日中留守の家が多い① ■地域の中で困っている人の把握が難しい ○他人に迷惑をかけない、自分のことは自己責任。自助。この感覚の高齢者は人に頼まない① ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい ○地域にあった掲示板がなくなってしまい、情報が分かりにくくなった② ○地域協力ネットワークのPRが足りない(知られていない)③ ■そのほか① ○年寄りの3Rの実施、活性化。リユース、リサイクル。長生き願望をなくす⑥ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足 ○人を集めるのが大変③ ■交流の場が少ない、周知されていない① ○家にひきこもりがち② ○ご近所で数人のグループを作ってスマホ教室を作りお互い知り合うようにする① ■地域の中で困っている人の把握が難しい ○コロナになって十分に見守りができなくなった② ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便① ○はなバスが通っていても年寄りがバス停が遠い、不便である① ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い① ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安 ○防犯カメラを取り付けてほしい① ■そのほか ○若い人のマナーがちがう③ 	<ul style="list-style-type: none"> ■交流の場が少ない、周知されていない ○交流の場が減ってしまっている② ○子ども食堂の活動を利用する人が増!② ○コロナ以降サロンの参加者が増! オレンジカフェ① ○若者と高齢者のつながり① ■そのほか ○自転車のルールが守られていない③ ○西東京市内で解決しようと思わなくても良い① 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い ○近所の声かけ、お付き合い① ■交流の場が少ない、周知されていない ○コロナで外出することが少なくなった① ■地域の中で困っている人の把握が難しい ○コロナで見守りができない① ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい ○スマホへの移行難しい① ○オンライン手続きできない人の対応①

[あまり解決が進んでいないと感じる“困っている・よくしたいと思っている”こと]…「■地域の中で困っている人の把握が難しい」、「■交通の便が悪く、買い物や通院に不便」にシールが集まっています。

[5年前になかった、新たな“困っている・よくしたいと思っている”こと]…「■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい」、「■地域の中で困っている人の把握が難しい」、「■交流の場が少ない、周知されていない」にシールが集まっています。

◆北東部地区 ……■は、5年前の課題のタイトル ○は、フセンの内容 →は、そこから話し合ったこと・まとめの内容 文章の最後にある丸の中の数字はシールの数を表しています。

	A:つつじ	B:ひまわり	C:コスモス	D:はなみずき
あまり解決が進んでいないと感じる“困っている・よくしたいと思っている”こと [赤のシール]	<p>■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い</p> <p>○地域のつながりが薄い③</p> <p>○地域にいる民生委員、ほっとネット見守り、認知症ボラ、防災ボラが集まり、横の連絡を取り一人暮らしを助ける①</p> <p>■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい</p> <p>○必要な方への情報が届けられない②</p> <p>■交通の便が悪く、買い物や通院に不便①</p> <p>○交通の便が悪い(中町)買い物②</p> <p>○交通が不便、タクシーも予約ができない①</p> <p>■ボランティア活動に取り組む担い手が不足①</p> <p>○地域活動をするにあたっての人材の高齢化①</p> <p>■防災・防犯面などいざという時の対応が不安</p> <p>○防災スピーカーが良く聞こえないので、うるさいばかりだ。要検討①</p> <p>■交流の場が少ない、周知されていない</p> <p>○気軽に集まれる居場所がない①</p> <p>○地域活動(例:サロン等)の場所不足①</p> <p>■そのほか</p> <p>○地域活動団体同士の横のつながりが欲しい②</p> <p>○複数の問題を抱えた家族がいる①</p> <p>○空き家が多く、通学路に不安①</p> <p>○子どもの相談場所、既存のものでは不十分①</p>	<p>■地域の中で困っている人の把握が難しい①</p> <p>○実際に困っている人が周りにいるかわからない→行動につながらない②</p> <p>■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい</p> <p>○相談窓口に行くのではなく、来てくれる仕組み①</p> <p>○必要な情報が届かない①</p> <p>■交通の便が悪く、買い物や通院に不便</p> <p>○はなバスの活用①</p> <p>○買い物がしにくい地域がある①</p> <p>■交流の場が少ない、周知されていない</p> <p>○各所で行われている交流のカフェを様々な施設内にて行うことで交流を図る①</p> <p>■ボランティア活動に取り組む担い手が不足</p> <p>○人手不足、担い手不足③</p> <p>○女性ばかり①</p> <p>■防災・防犯面などいざという時の対応が不安</p> <p>○災害時すすんでいない。タテワリ①</p> <p>■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い</p> <p>○独居老人とのつながり、助け合い①</p>	<p>■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い</p> <p>○町内会、祭り、地域の行事が無くなり、つながりが希薄になっている②</p> <p>○高齢者の孤独化進んでいるのに、必要な情報が届かない①</p> <p>○多世代交流が難しい①</p> <p>■交流の場が少ない、周知されていない</p> <p>○居場所づくりが進んでいない②</p> <p>○町内会、老人会がない②</p> <p>○近くに集まる場所がない①</p> <p>■ボランティア活動に取り組む担い手が不足</p> <p>○人手不足。民生委員のなり手。若い世代の関心を③</p> <p>■交通の便が悪く、買い物や通院に不便</p> <p>○はなバスの増便して②</p> <p>■防災・防犯面などいざという時の対応が不安</p> <p>○空家が多い(中町)</p> <p>○空地はどんどん住宅が建っていく。市民にとって必要な公共の居場所づくりをしていただきたい①</p>	<p>■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い</p> <p>○世代間の交流する場がない②</p> <p>■交流の場が少ない、周知されていない</p> <p>○誰でも集まれる場所作り②</p> <p>○気軽に集える場所がない①</p> <p>○一人くらしの対応。いざという時に助け合える人①</p> <p>■ボランティア活動に取り組む担い手が不足</p> <p>○人手不足①</p> <p>■地域の中で困っている人の把握が難しい</p> <p>○地域の見守りの輪を広げてほしい①</p> <p>○空き家が多い。見守りが必要(雪が降った時が困る)①</p> <p>■交通の便が悪く、買い物や通院に不便</p> <p>○公共施設が遠い②</p> <p>○市内の交通の便が悪い②</p> <p>■防災・防犯面などいざという時の対応が不安</p> <p>○AEDの場所がわからない①</p> <p>■そのほか</p> <p>○認定農業者という認識が一般に徹底していない①</p>
5年前になかった、新たな“困っている・よくしたいと思っている”こと [青のシール]	<p>■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい</p> <p>○情報発信がたてわりで全体を把握しにくい①</p> <p>■防災・防犯面などいざという時の対応が不安</p> <p>○高齢者を対象とした防犯対応①</p> <p>■そのほか①</p> <p>○ヤングケアラーの早期発見③</p> <p>○ヤングケアラーの把握が難しい③</p> <p>○異文化、異言語家庭への支援③</p> <p>○夜間、休日に何か困りごとが起きたときの対応②</p> <p>○若い世代の声を聞く機会、方法を工夫する②</p> <p>○子育て世帯への手助け体制②</p> <p>○不登校等子どもたちへの支援体制①</p>	<p>■地域の中で困っている人の把握が難しい</p> <p>○ヤングケアラー支援②</p> <p>■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい</p> <p>○高齢者も子どもも 24 時間いつなんどきでも市内で対応できる場所と人が必要①</p> <p>■防災・防犯面などいざという時の対応が不安</p> <p>○情報伝達機器の充実①</p> <p>■そのほか</p> <p>○不登校児どう見守るか②</p> <p>○外国人、異文化の方への支援、理解①</p> <p>○ボランティアの責任問題①</p> <p>○色々な問題はあがるが、私達が自助・共助でどうすれば分らない(公助の基盤づくり?)①</p>	<p>■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い</p> <p>○コロナ禍、人間関係の修復「密」⑥</p> <p>■ボランティア活動に取り組む担い手が不足</p> <p>○ほっとネットを広めよう①</p> <p>■地域の中で困っている人の把握が難しい</p> <p>○子育て世代のリアルな困りごと、必要に迫られていることがなかなか行政に届かない①</p> <p>○成人のひきこもり、家庭の悩み。ヤングケアラーの姿が見えない①</p> <p>○ヤングケアラーは間違いなく市内にも多くいるのに、その実態がつかめていない①</p> <p>○外国にルーツを持つ家庭のお子さん、なかなか把握できない①</p> <p>■そのほか</p> <p>○指定ゴミ袋の不足対策は④</p>	<p>■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い</p> <p>○地域とつながりが持てる機会を増やす②</p> <p>■交流の場が少ない、周知されていない</p> <p>○ひとり暮らしの人との交流が難しい②</p> <p>○外国人との交流②</p> <p>■ボランティア活動に取り組む担い手が不足</p> <p>○産官学民の協力が必要。魅力的なボランティアにする①</p> <p>○フレイル予防ということばを認識していただきたい①</p> <p>■地域の中で困っている人の把握が難しい</p> <p>○地域の問題が見えにくい① ○空き家問題①</p> <p>○ヤングケアラーが見えにくい①</p> <p>■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい</p> <p>○広報の仕方。もっと工夫が必要②</p> <p>■交通の便が悪く、買い物や通院に不便</p> <p>○市内の交通の便について①</p> <p>■防災・防犯面などいざという時の対応が不安</p> <p>○防災の無線が聞きづらい①</p>

[あまり解決が進んでいないと感じる“困っている・よくしたいと思っている”こと]…「■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い」、「■交流の場が少ない、周知されていない」にシールが集まっています。

[5年前になかった、新たな“困っている・よくしたいと思っている”こと]…「■地域の中で困っている人の把握が難しい(ヤングケアラー、外国人など)」、「■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い」にシールが集まっています。

◆西部地区 ……■は、5年前の課題のタイトル ○は、フセンの内容 →は、そこから話し合ったこと・まとめの内容 文章の最後にある丸の中の数字はシールの数を表しています。

	A:つつじ	B:ひまわり	C:コスモス	D:はなみずき
あまり解決が進んでいないと感じる“困っている・よくしたいと思っている”こと [赤のシール]	<ul style="list-style-type: none"> ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い ○自治会・町会の弱体化④ ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足 ○ボランティアをして下さる方が少ない③ ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安 ○防災面で行政が旗を振ってくれない① ○空き家問題・空き家の活用① ■交流の場が少ない、周知されていない ○世代間の交流が少ない② ■地域の中で困っている人の把握が難しい ○近所の状況が分からない① ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便 ○地域包括支援センターのスタッフが足りない① 	<ul style="list-style-type: none"> ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足 ○ボランティアのなり手不足③ ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい ○情報(相談窓口)などが伝わっていない④ ○各種福祉サービスや相談の窓口がよくわからない① ○相談窓口がない① ■地域の中で困っている人の把握が難しい ○誰が困っているかわからない① ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便 ○歩道が狭い① ○道路標識、路面標識、路面のひび① ○交通インフラが足りない① ■交流の場が少ない、周知されていない ○コミュニティ集会所少ない② ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い ○自治会が無い、古い住人と新しい住人のコミュニティがとれない。治安が悪くなった① ○自治会が減っている① ○一人住まいの人に連絡取れない。チラシを入れても伝わらない① 	<ul style="list-style-type: none"> ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足 ○ボランティアの担い手不足③ ○集まりでリーダーシップをとる方がいない② ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い ○自治会のつながりが薄くなっている③ ○人とのつながり減② ○自治会が衰弱、機能していない① ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安 ○空き家問題。崩れそうであぶない。誰もいなくて心配① ○災害・防災。災害時が不安① ■交流の場が少ない、周知されていない ○子どもの居場所がない① ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい ○必要な人に情報をどう届けるか① 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の中で困っている人の把握が難しい ○困っている人がどこにいるかわからない② ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい ○必要な情報につながらない① ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い ○コロナによる関係性、連携が図れなくなった① ○自治会がないので、新しく越してこられた方がわからない① ■交流の場が少ない、周知されていない ○世代を跨ぐコミュニケーションが弱い④ ○世代の交流が少ない① ○集会所が少ない① ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足 ○ボランティアの担い手不足① ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便 ○道が狭くて歩きにくい① ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安 ○災害時の具体的な対応の周知(集合住宅)① ■そのほか ○諸計画の課題が改善されているか① ○道路に種々のごみ捨てをしていきます① ○交通ルールを守らない①
5年前になかった、新たな“困っている・よくしたいと思っている”こと [青のシール]	<ul style="list-style-type: none"> ■ボランティア活動に取り組む担い手が不足 ○ボランティアの方の高齢化① ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便 ○所沢街道の新しくできた交差点の横断がしづらい(高齢の方が)② ○コミュニティバスをもっと増やす。路線の見直しを図ってほしい② ○地域包括支援センターのスタッフが足りない① ■そのほか ○スマホが使えない② ○デジタル化を進めたい① ○公園が使いづらい、使い勝手をよくしてほしい② ○サロンのような場がほしい① ○ボランティア休暇の制度があると良い① 	<ul style="list-style-type: none"> ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安 ○こわれた空き家が増えている② ○防災計画が地域でできていない② ○犬のフンの不始末が多い① ○特殊詐欺が多い① ■そのほか ○家族介護者(ケアラー)への支援が足りない③ ○老害事故が増えている④ ○防犯カメラがもっと増えると良い② ○認知症の方のケアが不足している。相談する方がいらっしやらない① ○もっと近くに図書館がほしい① ○年齢による意見の感じ方に違いがある① 	<ul style="list-style-type: none"> ■交流の場が少ない、周知されていない ○コロナに対する捉え方に違いがある① ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい ○スマホの使い方がわからない① ■交通の便が悪く、買い物や通院に不便 ○電動自転車危ない② ○ネットスーパー② ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安 ○空き家のこと① ■そのほか ○スマホの使い方がわからず、安否確認機能使えず③ ○なんでもスマホでよくわからない。聞く人もいない② ○急速に発達したICT化についていけない人をどうするのか② ○マイナンバーカード作成、ポイントわからない① 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域に対する意識が薄い・つながりが弱い ○コロナによる関係性、連携が図れなくなった① ■交流の場が少ない、周知されていない ○年代によって情報の受け取り方が違う① ○不登校児童の居場所が少ない① ■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい ○マイナンバーカード、情報不足で迷っている① ■防災・防犯面などいざという時の対応が不安 ○防犯カメラの設置数が少ない③ ■そのほか ○ゴミが捨てられている② ○空き家の心配② ○公的施設のWi-Fi整備が充分でない② ○スマホ対策、使い方の講習① ○役所の手続きの電子化(インターネット化が不十分)①

[あまり解決が進んでいないと感じる“困っている・よくしたいと思っている”こと]…「■ボランティア活動に取り組む担い手が不足」、「■相談窓口やサービスなどの必要な情報が届きにくい」にシールが集まっています。
[5年前になかった、新たな“困っている・よくしたいと思っている”こと]…「■そのほか(スマホ関係)」、「■交流の場が少ない、周知されていない」、「■防災・防犯面などいざという時の対応が不安」にシールが集まっています。